

## 目次

1. 3D ケースデータのファイルの種類
2. ケース系統

### 1. 3D ケースデータのファイルの種類

ファイルの種類として以下の 3 種類を提供する。

#### (1) パーツファイル ( .prt )

パーツ単位の 3D データ。3D モデリングソフトに読み込ませることで、モデルの編集が可能。

#### (2) アセンブリファイル ( .asm )

複数のパーツを組み合わせ、アセンブリ(組み立て)した 3D データ。3D モデリングソフトに読み込ませることで、パーツの組立の編集が可能。ただし、構成しているパーツのデータ (パーツファイル)が必要。

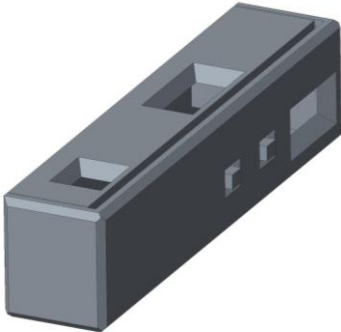
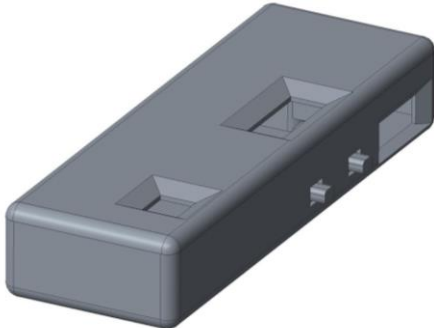

#### (3) ステレオリソグラフィファイル ( .stl )

3D プリンターが読み込み可能なデータ形式。3D モデリングソフトに読み込ませることも可能であるが、パーツファイルと違い編集することは不可。また、モデルを削ることも不可。付け足すことは可能。

## 2. ケース系統

SenStick2 利用者が一からケース作製をする負荷を軽減するために、表 1 に示す 3 系統のベースケースを提供する。基本的に利用者は何れかのベースケースを改良して任意の形状を作製することを推奨する。なお、300 系統は SenStick2 に配線の改良が必要。

表 1: SenStick2 のケース系統

| 系統番号 | 名称         | 外観図  | 備考                    |
|------|------------|--|-----------------------|
| 100  | Basic      |     | なし                    |
| 200  | Flat       |   | なし                    |
| 300  | Super Flat |  | SenStick2 に<br>配線改良必要 |

以上

作成者：金平卓也  
作成日：2016/08/09  
バージョン：1.00